

事務事業調書

平成26年度

事業No	792	課	文化振興課	係	施設管理係	起案者	安藤ひろみ
						決裁者	牧浩之
事務事業名	歴史博物館・市民ギャラリー・埋蔵文化財センター施設				事業種別	施設管理	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 2 文化財 1 歴史博物館・埋蔵文化財センター 1 歴史博物館			予算科目(会計)		一般会計	
				予算科目(款・項・目)		50-25-60	
				総合計画以外の計画		安城市公共建築物保全計画	
				関連する総合計画の施策		4-4-2-1-2	
				性質区分	市の内部事務事業		
根拠法令	有	博物館法・設置及び管理に関する条例					
法定受託事務	無						
公約・議会答弁	有	文化ゾーンとしての「安祥文化のさと」をPRする。「平成18年6月議会の一般質問」					
陳情・市民要望	有	施設へのアクセスのための案内標識を充実してほしい。「16年度アンケート要望事項」					
実施方法	一部委託	委託先	民間企業, 行政関連団体				
実施期間	開始	平成02年度	経過	24年目	終了		期間
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	歴史博物館・市民ギャラリー・埋蔵文化財センターの利用者が			~になる	快適に展示鑑賞及び部屋の利用ができるようになる。	
事務事業の内容	・利用者がいつでも快適に利用できるように施設を目指すため、常に空調機器を中心とした設備の整備及び管理、分かりやすい案内表示及び室内外の清掃、樹木管理等を充実します。						
改善・対策の履歴	歴史博物館の施設・設備が23年を経過し、経年劣化しているため、委託業務に支障が出る故障等については速やかに修繕しています。 施設・設備管理委託については、委託内容を精査しコストの削減に努めています。 点検の適正回数及び室内温度・湿度などの見直しによりコストの削減に努めています。						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	89,033	83,710	84,016	88,409	125,982
財源計	76,433	71,110	71,416	75,809	113,382
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	2,556	2,460	3,102	2,706
	一般財源	73,877	68,956	72,707	110,676
受益者負担金	2,556	2,983	2,460	3,102	2,706
職員人件費 (従事職員数)	12,600 (2.00)	12,600 (2.00)	12,600 (2.00)	12,600 (2.00)	12,600 (2.00)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	施設・設備管理委託	見込	17.00	17.00	17.00	14.00
			実績	17.00	17.00	14.00	
	指標名 (単位)	委託件数(件)	活動の総事業費 (千円)	44,712	45,745	45,313	
			活動にかかるコスト (千円)	2,630.12	2,690.88	3,236.64	
活動2	活動名 (活動内容)	会場の提供	見込	100.00	100.00	100.00	100.00
			実績	58.00	63.00	64.00	
	指標名 (単位)	会場提供回数／ギャラリー－(回)	活動の総事業費 (千円)	36,720	37,923	39,994	
			活動にかかるコスト (千円)	633.10	601.95	624.91	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	歴史博物館入館者数(人)			目標	33,600.00	34,200.00	34,600.00	35,000.00
				実績	27,606.00	27,392.00	37,212.00	
	目標達成年度	平成27年度	目標成果指標値	35,600.00	達成状況	未達成	未達成	達成
成果2	埋蔵文化財センター入館者数(人)			目標	12,000.00	13,000.00	14,000.00	15,000.00
				実績	9,107.00	9,313.00	7,592.00	
	目標達成年度	平成27年度	目標成果指標値	16,000.00	達成状況	未達成	未達成	未達成

5 成果1、2以外の成果

成果	長期委託契約により施設設備管理の安定化を図っています。 委託業務仕様書の整備により業務管理の明確化しました。
----	---

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	委託業務のうち市の各施設で共通のものは、市でまとめて委託発注するなどして委託料のコスト削減を図りました。また博物館と市民ギャラリー、埋蔵文化財センターも共通のものは委託業務をまとめて発注しているため、委託件数、コストとも削減できました。
成果	H25には新美南吉関連事業を開催したため、博物館の入館者は大幅に増加しました。一方、埋蔵文化財センターの入館者は減少しました。これは土器づくり教室の参加人数と小中学校の見学学習の人数の減少のためと考えられます。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
引き続き施設、設備の適正な管理を持続します。委託業務内容の見直しを行い、コストの削減を図ります。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	利用者が快適に利用できるようにするためには、施設の適切な管理が必要です。利用者の声を反映できるようにするために、ご意見箱やアンケートによる意見の収集をより積極的に行います。設備の不具合を修繕するために修繕計画の作成をしていきます。

事務事業調書

平成26年度

事業No	793	課	文化振興課	係	施設管理係	起案者	安藤ひろみ
						決裁者	牧浩之
事務事業名	歴史博物館運営事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 2 文化財 1 歴史博物館・埋蔵文化財センター 1 歴史博物館			予算科目(会計)		一般会計	
				予算科目(款・項・目)		50-25-60	
				総合計画以外の計画			
				関連する総合計画の施策			
				性質区分	市の内部事務事業		
根拠法令	有	博物館法・設置及び管理に関する条例					
法定受託事務	無						
公約・議会答弁	無						
陳情・市民要望	無						
実施方法	直営		委託先				
実施期間	開始	平成02年度		経過	24年目	終了	期間
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	歴史博物館の利用者が			~になる	質の高いイベント・展示鑑賞及びイベントに参加できるようになる	
事務事業の内容	・ 歴史博物館の運営に係る協議会を通して、展示内容、催しものについて協議します。 ・ 年報を作成し、広く博物館の事業を知らしめます。						
改善・対策の履歴	年報送付先へ要・不要のアンケート調査を行い、送付先の見直しを図りました。 博物館協議会の意見を受けて、見やすいホームページを心がけて更新したり、伝統文化を紹介するイベントを開催しました。						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	16,894	11,332	13,987	12,225	13,999
財源計	14,374	8,812	11,467	9,705	11,479
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	14,374	8,812	11,467	9,705
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	博物館協議会の開催	見込	3.00	3.00	3.00	3.00
			実績	3.00	3.00	3.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	153	153	168	
			活動にかかるコスト (千円)	51.00	51.00	56.00	
活動2	活動名 (活動内容)	印刷物(年報)の作成	見込	400.00	400.00	400.00	350.00
			実績	370.00	370.00	350.00	
	指標名 (単位)	発行部数(冊)	活動の総事業費 (千円)	1,279	1,173	1,078	
			活動にかかるコスト (千円)	3.46	3.17	3.08	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移								
		指標名(単位)		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	常設展示室等の満足度(%)			目標	60.00	60.00	60.00	60.00
				実績	45.00	45.00	54.00	
	目標達成年度		目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	未達成
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

5 成果1、2以外の成果	
成果	アンケート結果：非常に満足28%満足26%普通15%不満足2%非常に不満足0%その他29% 観覧者数（H23 29,611人、H24 27,701人 H25 33,583人） 入館者数（H23 27,606人、H24 27,399人 H25 37,212人）と増加しました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
活動コスト	内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
	活動1：非常勤特別職の委員報酬であり、出席者が増加したためコスト増となりました。 活動2：年報の掲載内容を見直し、内容の充実を図るとともに印刷部数を減らしたためコストの削減が図れました。
成果	前回に比べ常設展の満足度が9%アップしました。これは、常設展の展示物の入れ替えやキャプションを分かりやすく変えたことが影響したと考えられます。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
引き続きアンケートを実施して観覧者のニーズを把握します。常設展示室の展示物の入れ替えをして市民に飽きられない博物館を目指します。 見学学習の児童、生徒にも分かりやすい展示を工夫します。 臨時職員の適正配置を常に考慮して人件費の節減に努めていきます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	利用者がイベント・展示鑑賞に参加するには必要な施設です。利用者の声を聞き取るとともに、更なるPRの強化及び魅力のある展示に努めていきます。

事務事業調査

平成26年度

事業No	791	課	文化振興課	係	施設管理係	起案者	安藤ひろみ
						決裁者	牧浩之
事務事業名	市民ギャラリー・埋蔵文化財センター運営事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 2 文化財 1 歴史博物館・埋蔵文化財センター 2 埋蔵文化財センター			予算科目(会計)		一般会計	
				予算科目(款・項・目)		50-25-60	
				総合計画以外の計画			
				関連する総合計画の施策		4-4-1-1-1, 4-4-2-1-2	
				性質区分	市の内部事務事業		
根拠法令	有	安城市民ギャラリーの設置及び管理に関する条例					
法定受託事務	無						
公約・議会答弁	有	H17.9.21決算特別委員会答弁利用率を上げるPR等を行い、場所の周知を図る					
陳情・市民要望	無						
実施方法	直営		委託先				
実施期間	開始	平成16年度		経過	10年目	終了	期間
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	美術作家及び市民が			~になる	自己表現の発表と優れた美術作品にふれる機会を得る。	
事務事業の内容	美術に関する表現の場として、広く一般に利用できるようにするとともに、鑑賞の場を提供します。						
改善・対策の履歴	利用者からの要望があった展示室の利用方法を試験的に行い、新たな層の獲得に努めました。 利用率の低い展示室Cの活用について、市主催事業を開催し利用の向上に努めました。						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	5,574	6,651	7,481	6,653	7,658
財源計	3,684	4,761	5,591	4,763	5,768
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	3,684	4,761	5,591	4,763
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	市民ギャラリー運営委員会開催	見込	2.00	2.00	2.00	2.00
			実績	2.00	2.00	2.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費(千円)	1,965	1,958	1,965	
			活動にかかるコスト(千円)	982.50	979.00	982.50	
活動2	活動名 (活動内容)	アンケート(利用者向け)収集	見込	60.00	60.00	60.00	60.00
			実績	47.00	46.00	51.00	
	指標名 (単位)	回収枚数(枚)	活動の総事業費(千円)	0	0	0	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	0.00	0.00	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費(千円)				
			活動にかかるコスト(千円)				

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	市民ギャラリー利用回数(回)			目標	70.00	70.00	70.00	70.00
				実績	58.00	63.00	64.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	未達成	
成果2	市民ギャラリー観覧者数(人)			目標	150,000.00	150,000.00	150,000.00	150,000.00
				実績	105,080.00	128,204.00	151,256.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	達成	

5 成果1、2以外の成果

成果	平成25年度は新美南吉関連展示を開催したために入館者数(H23 47,335人、H24 59,176人 H25 59,363人)及び展示室の利用率も(H23 52.8%、H24 65.0%、H25 65.7%)と増加しました。
----	---

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	市民ギャラリー運営委員会にかかるコストは、委員の非常勤特別職報酬であり、コストが成果や外部要因での変化はありません。
成果	企画展や私的団体の展示内容により観覧者数が左右されています。私的団体の利用は週末を中心とした4日間(木曜日から日曜日)が主で週の初めの利用拡大が課題となっています。また、施設の性質上の利用の制約があるため、文化センターでの展示を継続される展示団体も多く、利用の拡大が困難となっています。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
	引き続きアンケートを実施するとともに、市内の美術家や美術団体の代表でもある運営委員の意見を参考にしながら、利用者の声を把握し、リピーターの維持、または市内外の既存層の獲得を行っていきます。若年層の獲得も含め、パンフレットの配布を行うなど、施設の周知を広げていきます。魅力のある展示を企画して観覧者の獲得に努めます。展示室Cの有効活用を図っていきます。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	市民が自己表現の発表の場と優れた美術作品にふれる機会を提供するには必要な施設です。既存の利用者の満足度を上げるとともに、施設の周知を行い新規の利用者の獲得を目指します。